

は じ め に

本市は歴史的に古く、数多くの文化遺産や優れた景観、豊かな自然環境に恵まれており、交通の利便性にも優れたまちであります。

このように良好な環境に恵まれた本市ではありますが、近年の都市化の進展や生活様式の変化に伴って、生活排水による河川の汚濁や近隣騒音、廃棄物の不適正処理、交通公害などの「都市・生活型公害」が増加してきました。また、世界的には酸性雨、オゾン層の破壊、熱帯雨林の減少、砂漠化の進行などといった問題があり、さらに近年では地球の温暖化や自然エネルギーが大きな関心を集めています。

このような状況を背景に、環境保全の基本法として、平成 5 年 11 月に「環境基本法」が制定され、また平成 9 年には京都議定書が採択され、平成 27 年にはパリ協定が採択されるなど、さまざまな環境を守る取り組みが行われています。

よりよい環境を創造していくためには、私たち一人ひとりが人間と環境のかかわりを理解し、環境に配慮した生活行動を実践することが必要です。

本市においては、近代都市にふさわしい創造的、個性的なふるさとづくりを進め、「健やかで安心して豊かに暮らせる街・樫原」を市民一人ひとりが実感し、実践できる街づくりを目指して環境保全に努めており、平成 24 年 9 月には樫原市環境基本条例を制定し、平成 25 年 3 月には樫原市環境総合計画を策定しました。環境の保全と創造を推進し、望ましい環境像である「豊かで美しい自然環境と歴史的景観が織りなす魅力あふれる“かしはら”」を目指して様々な施策を進めてまいりますので、なにとぞ皆様のご指導、ご協力の程をよろしくお願いいたします。本書は、平成 30 年度の環境の現況をまとめたものであります。本市の環境の現状をご理解いただき、より良い快適な環境づくりの参考となれば幸いです。

令和 2 年 3 月

樫原市長 亀田 忠彦

目 次

第1章 橿原市の概要

1. 市の概況-----	1
2. 環境行政の概要-----	5
(1) 公害行政の歩み-----	5
(2) 環境行政の体制-----	6
(3) 橿原市環境基本条例-----	7
(4) 橿原市環境総合計画-----	7
(5) 橿原市環境審議会-----	9
(6) 橿原市美しいまちづくり条例-----	9

第2章 水質汚濁

1. 水質汚濁に係る環境基準-----	10
(1) 河川における環境基準-----	10
(2) 本市における環境基準水域類型指定状況-----	12
2. 水質汚濁の現況-----	13
(1) 測定場所-----	13
(2) 河川の概要-----	16
3. 生活排水対策-----	21
(1) 生活排水の排出状況-----	22
(2) 生活排水の処理フロー-----	23
(3) し尿収集量及び浄化槽汚泥量の動向-----	23
(4) 下水道の普及率-----	24
(5) 合併処理浄化槽設置整備事業-----	24
(6) 環境教育・環境啓発-----	24
(7) 飛鳥川流域生活排水対策推進会議-----	25
平成30年度 水質調査結果-----	26

第3章 騒音・振動

1. 環境騒音-----	38
(1) 騒音に係る環境基準-----	39
(2) 自動車騒音に係る要請限度-----	40
(3) 一般環境騒音測定結果-----	41
(4) 自動車騒音測定結果-----	43
2. 騒音・振動に係る各種規制-----	46
(1) 特定工場等規制基準-----	46
(2) 特定建設作業に係る規制基準-----	48
(3) 奈良県生活環境保全条例によるその他の騒音の規制-----	49

3. 騒音規制法並びに振動規制法に基づく届出受理状況-----	50
第4章 大気汚染・悪臭	
第1節 大気汚染-----	51
1. 大気汚染に係る環境保全目標-----	51
2. 大気汚染監視体制-----	53
(1) 大気汚染常時監視結果-----	53
(2) 有害大気汚染物質モニタリング調査-----	55
(3) 有害大気汚染物質（優先取組物質）の測定結果-----	55
3. 光化学スモッグ対策-----	56
第2節 悪 臭-----	57
第5章 公害の苦情	
1. 年度別苦情受理件数-----	61
2. 地域別苦情発生件数-----	62
3. 発生源別苦情件数-----	62
第6章 ごみ処理事業	
1. 沿 革-----	63
2. ごみ処理の概要-----	64
(1) 処理する一般廃棄物（ごみ）の種類-----	64
(2) 計画処理区域-----	64
(3) ごみ収集・運搬体制-----	64
3. ごみ排出量の推移-----	66
4. 資源物の再資源化量-----	66
5. 再資源集団回収報償金制度-----	67
6. ごみ総排出量の推移-----	68
7. 家庭用生ごみ処理機購入補助事業-----	68
8. ゴみの減量化・リサイクルに関する啓発事業-----	69
(1) リサイクルフェア-----	69
(2) 子育て応援リサイクルフェア-----	69
(3) リユース市-----	69
(4) リサイクルブックフェア-----	70
(5) リサイクル工房教室-----	70
(6) 簡単リフォーム教室-----	70
(7) 小学生対象夏休み体験教室-----	70
(8) 夏休み体験教室-----	71
(9) エコキッズ探検隊-----	71
(10) ごみの減量とリサイクル・ポイ捨て防止・ストップ温暖化のポスター及び 標語の募集・表彰-----	71

第7章 地球温暖化対策

1. 地球温暖化問題をめぐる動き-----	72
2. 橿原市地球温暖化対策推進実行計画(第3次)-----	72
(1) 橿原市地球温暖化対策推進実行計画(第1次)について-----	72
橿原市地球温暖化対策推進実行計画(第2次)について-----	73
(2) 計画の期間・基準年度・目標年度・対象-----	73
(3) 温室効果ガスの対象範囲-----	73
(4) 削減目標-----	73
3. 市の事務事業活動に伴う温室効果ガス排出量の現況-----	74
4. 節電対策-----	74
(1) 夏季の省エネルギー対策-----	74
(2) 空調室外機の日除け・室内への入熱対策-----	74
(3) クールチョイス-----	75
(4) 夏季省エネキャンペーン-----	75
(5) 冬季の省エネルギー対策-----	75
5. 公用自転車-----	75
6. エコドライブ-----	76
7. グリーンカーテン事業-----	76
8. 公共施設の太陽光発電設備設-----	76
9. 地球温暖化対策市民講座-----	77
10. 橿原市地球温暖化対策地域協議会“エコライフかしはら”-----	77
(1) エコフェスタ 2018in まほろば-----	77
(2) 大和なでしこ in 飛鳥川-----	77
公害用語の解説-----	79